

事前申込記入欄

必要事項をご記入の上、こちらのパンフレットを開いた状態で
下記FAX番号へ送信をお願い致します。

代表者氏名	電話番号
住 所	
メールアドレス	
複数名の場合は下記にお名前のみご記入下さい。	
お名前	お名前

市民のためのがん治療の会
甲信越支部事務局

FAX:0263-33-7835

【個人情報の取扱いに関して】お送りいただきました個人情報は、当会の講演会登録のために利用させて頂きます。
なお今後は機密情報として取り扱い、第三者への提供は一切ございません。

会場地図 山梨県立文学館
〒400-0065 甲府市貢川1丁目5-35



【アクセス】

●中央自動車道甲府昭和ICから

料金所を昇仙峡・湯村方面へ出、200m先左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貢川(くがわ)交番前交差点左折、国道52号線を韭崎方面約1km左側。

●JR中央線甲府駅から

甲府駅バスターミナル(南口)6番乗り場から発車するすべてのバスで約15分、「県立文学館東」または「県立美術館」下車。

お問い合わせ

市民のためのがん治療の会甲信越支部事務局 (株)長野メディカルサポート内)
Tel : 0263-88-5368 Fax : 0263-33-7835
Email : kouen0713@nms.jp.com

平成25年 第1回「市民のためのがん治療の会」講演会

がんは放射線でここまで治る

日 時

7月13日(土)

受付 / 12:00

講演 / 13:00

~16:10

場 所

山梨県立文学館

甲府市貢川1丁目5-35

参加無料

定員: 500名
※事前のお申込み
が必要です

特別講演 俳優

菅原 文太氏

第1部 講師



独立行政法人国立病院機構
北海道がんセンター 名誉院長

西尾 正道氏

第2部 講師



山梨大学医学部 放射線科 准教授

大西 洋氏

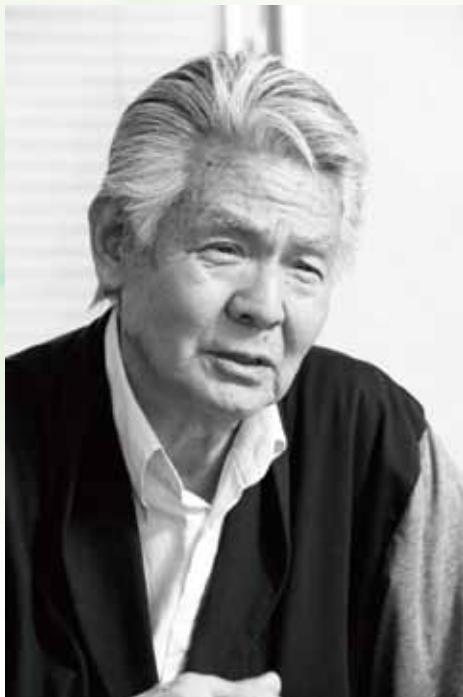


■ 特別協賛：社会医療法人財団慈泉会 相澤病院／医療法人景雲会 春日居サイバーナイフ・リハビリ病院 NKSJひまわり生命保険株式会社 山梨支社／日本アキュレイ株式会社

■ 協 賛：医療法人社団篠原会 甲府脳神経外科病院 PETセンター／アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)山梨支社 住友生命保険相互会社 山梨支社／第一生命保険株式会社 甲府支社

■ 後 援：国立大学法人 山梨大学／社団法人 山梨県医師会／一般社団法人 山梨県診療放射線技師会／公益社団法人 山梨県看護協会 国民健康保険富士吉田市立病院／山梨日日新聞社・山梨放送・テレビ山梨／株式会社エフエム富士 (順不同)

特別講演



テーマ「がんと仲よく」

俳 優

菅原 文太 氏

膀胱がんで陽子線治療を行い、切ら
ずに完治に至る。

自分ががんを患った立場から、この場
に集う方々へ貴重な体験を語る!

第1部講演



テーマ「これからの
がん医療を考える」

独立行政法人国立病院機構
北海道がんセンター 名誉院長

西尾 正道 氏

日本の放射線治療を牽引してきた第一人者。放射線治療を通じて日本のがん医療の問題点を指摘し、医療の改善を推進。

臨床現場で多くの患者さんと向き合ってきた今、今後のがん医療について提言をする。

第2部講演



テーマ「山梨地域における
～世界最高レベルの
放射線治療～」

トモセラピー、サイバーナイフ、
陽子線という3本の矢を備えて」

山梨大学医学部 放射線科 准教授

大西 洋 氏

身体にやさしく、精度の高い放射線治療を目指して日々邁進。

世界最高レベルの放射線治療をわかりやすく紹介する。

ご挨拶

「がんは最初がすべて」と言われます。ほかの病気のように、まずこの治療法をやってみてだめなら別の方法を、というわけにはいかないようです。最初に最適な治療法を選択し、一気呵成に局所制御しないと根治はなかなか望めません。セカンドオピニオンと言ってもがん患者の主治医はほとんどの場合外科医で、乳がんなら乳腺外科など専門分野に分かれています。全身を横断的に診ており、外科などとは別の見方をすることもできる放射線治療医の意見を聞くのは患者にとって非常に参考になると思います。市民のためのがん治療の会の放射線治療医によるセカンドオピニオンをご活用下さい。

市民のためのがん治療の会 代表 曽田 昭一郎